

読書のすゝめ

その1

H 31 4 / 8

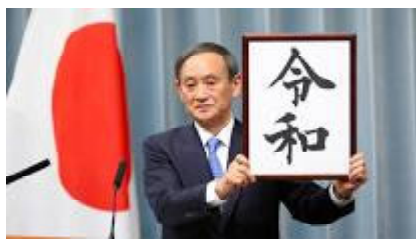
祝 入学・進級

4月1日に発表された新元号は『令和』

初春の令月にして、気淑く風和ぎ、梅は鏡前の粉を披き、蘭は珮後の香を薫らす

万葉集 巻第五「梅花の歌三十二首併せ序」が出典となっています。

天平二年正月十三日に大伴旅人の邸宅に集まって宴会が行われ、折しも「初春正月の良い月で、気は良く風は穏やかである。梅は鏡の前の白粉のように白く咲き、蘭は匂い袋のように香っている。」という意味の文です。



「新しい」ものへの期待には、同時に不安やとまどいがあるのは当然です。新元号の施行は5月1日からになりますが、銚田二高での新たな生活は「今日」からです。それぞれが置かれた新しい環境に一日も早く慣れて、充実した高校生活が送れますように祈念しています。

いろいろなことに心も身体も疲れてしまったら、ぜひ図書館に足を運び、静かな時間を過ごしてください。管理棟4階は教室から遠いのですが、ベランダから市内が一望でき、筑波山や冬は富士山も望めます。

図書館担当者へ紹介

- * 井坂悦子 (国語)
- * 舟串ちえみ (英語・3年1組副)
- * 岡部 恵 (公民・福祉・2年7組副)
- * 金澤正典 (農業・2年1組担)
- * 河須崎恒 (国語・3年2組副)
- * 宮内健一 (数学・2年4組副)

今年度は6名で運営していきますが、他に図書委員会担当の先生が協力してくださいます。

開館時間 昼休み(12時45分〜13時20分)
放課後(15時35分〜17時)

【朝も7時50分くらいから開館しています】

青春期における一冊の本とのめぐり合いが、人生を大きく左右することがあります。銚田図書館は、みなさんの「知」のサポートと「情」の成長のために、今年度も書籍の購入や学習環境の整備に力を入れていきます。ぜひ利用ください！

中学・高校教師が選ぶ

「第5回 君に贈る本(キミ本) 大賞」

テーマ「友達とは？」

※ 大賞 菅野仁「友だち幻想 人と人の(つながり)を考える」



他者は自分ではないのだから異質であり、異質であるからこそ、自分と完全に共鳴したり、自分をすべて受け入れてくれたりすることはない。「他者が自分を完璧に理解してくれることはない」と絶望するのではなく、そこを「希望の出発点」とする発想は、高校生のみならず、実はいわゆる「大人」の私たちも救われる。人との付き合い方の難しさに悩むすべての人へのお勧めの一冊です。



- 2位・重松清「きみの友だち」
- 3位・武者小路実篤「友情」

全国227校の教員から計約1000通の推薦で選考されましたが、本校も参加しており、上位3位に推薦した先生がいっぱいいます。

※「読書のすゝめ」は不定期発行ですが、図書館とみなさんをつなぐツールとして、また、「案内人」として、役立つ情報提供をしていきたいと思います。次号からは新任の先生方を紹介していきます。